

令和元年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
放課後等デイサービス事業所向け自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・基準は満たしています。活動内容に応じてスペースを確保し安全に配慮しています。子どもたちにとって体育館で活動できることは大きな利点と思っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・人員配置基準上必要となる職員に加え、児童指導員等の専門職を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・ほぼバリアフリーとなっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・夕方のミーティング、翌日の午前中には振り返りと当日の活動計画の確認、事業開始前のミーティングにおいて担当する職員が話し合う時間を設け、PDCAサイクルが確立できるようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者の皆様から評価していただいた結果を基に、改善が必要な事項について検討をしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・自己評価については法人のホームページに掲載しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・第三者評価は実施していません。昨年度に引き続き検討事項とします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・職員の経験年数及び資格等に応じて専門的な研修機会を設けています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・ご家族との個別面談、学校等関係機関との情報交換、連携を取りながら計画を作成することを必須としています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・アセスメントツールを利用し、有効活用できるようにしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・常勤専従職員が中心となって日々のプログラムを計画し児童発達支援管理責任者の確認を受け、担当職員が最終立案をしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・内容に違いをつけたり、どの児童にも効果的なプログラムになるよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・平日、学校代休日、長期休暇それぞれの時間に合わせた活動を計画しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・子どもの状況に応じ、個別の課題に取り組む活動、集団においてはグループ活動を取り入れた計画を作成するようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・チェック項目4の改善目標、工夫している点と同様
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・チェック項目4の改善目標、工夫している点と同様
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・行動記録のみとならないよう注意し、支援方法について詳細に記録するよう掛けています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的な面談を実施、必要に応じて計画の見直し、変更等を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			・ガイドラインの総則を基に活動を展開しています。

令和元年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
放課後等デイサービス事業所向け自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・事業場所として借りている学校とは月1回連絡会議を実施しています。その会議を通じて情報の共有に努めています。また、必要に応じて子どもが所属する学校と随時連絡調整をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			・必要に応じて、主治医と連絡できるよう保護者を通じて体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・利用申請を提出した保護者の同意を得て保育園等へ訪問し、情報共有、相互理解できるように努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・保護者から同意を得たうえで、情報の提供をしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・専門機関と連携し、必要に応じて助言等を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・前年度同様今後の課題として検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			・自立支援協議会こども部会に出席しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・日頃の様子については送迎時に伝えていますが、子どもの発達の状況等については個別面談時に話合っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・ペアレントトレーニング等の具体的な支援はしていません。必要に応じて子どもとの接し方などを助言しています。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に説明しています。変更等があれば文書、面談時に連絡しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・保護者からの相談については適時対応しています。場合によっては関係機関と連携し対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・両親で就労されている家庭も多く、負担にならないために父母会等を設立する予定はありません。また、年1回保護者会を開催していますが、出席者数も少なく開催日時等を検討する必要性を感じています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・契約時に法人の苦情解決の受付等について説明していますが、日頃から意見、要望等を速やかに受付できる環境づくりに努めています。また、個別面談時においても日頃の支援や事業運営に対して意見等をもらうように心がけています。

令和元年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
放課後等デイサービス事業所向け自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・年1回広報誌を発行しています。行事の案内、連絡事項等についてはその都度文書を配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			・個人情報の取り扱いについては契約時に同意書ももらっていますが、それ以外の取り扱いについては守秘義務を徹底し十分注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・伝達方法を工夫し意思疎通ができるように配慮しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			・年1回地域交流を目的に事業所全体の行事として開催しています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		・職員間でのマニュアルの周知はできていますが、感染症以外のマニュアルについて変更等もあり、保護者への周知が不十分のため、改めて周知します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・火災、地震(津波)想定などの災害時の訓練は実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・虐待防止に向け職員自身のチェックシートへの記載とその集計を基にした話し合いを定期的に行っています。また、研修機会があれば参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・対象となる子どもはいませんが、身体拘束については事業所内で毎月話し合う機会を設け、確認をしています。今後対象となる子どもが利用することになれば十分な説明と計画に記載できるよう準備します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・保護者からの確認、もしくは保護者を通じて医師の指示書もらっています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・作成し、事業所内で情報を共有しています。